



いらっしやいませ!
 キッズルームへようこそ！こは秋田県立近代美術館の最上7階。
 冬にはめずらしいほかほか陽気の今日は、学生さんがたくさん来てくれたよ。
 「木の砂場」をはじめとする木の遊具もあるよ。みんな遊びに来てね！

ARK no.79

Akita Museum of Modern Art 秋田県立近代美術館ニュース



日本画教室「植物を描く2」講師:山田美知男さん(画家・日本美術院院友)(11/9・10)



教室と同時期、ふれんどりーギャラリーを会場に山田美知男作品展を開催しました。(10/19~11/17)



みんなの教室「楽しいな！版画でカレンダー」わたしのカレンダー完成、2020年が楽しみ！(12/1)



「トリコンアモレコンサート」ピアノ・小野崎寧子さん、マンドリン・萩田ヒサ子さん、ピアノ・木下裕美さん(12/8)

若冲と京の美術

—京都 細見コレクションの精華—

2019. 9/14(土) - 11/10(日)

京都市にある細見美術館が所蔵する大阪の実業家・故細見良氏(初代古香庵)に始まる細見家三代のコレクションから、本展では「京(みやこ)」をキーワードに江戸中期を代表する画家・伊藤若冲の作品を中心に、名所図や物語絵、蒔絵、茶陶・茶の湯釜などを通して、日本美術の多彩な魅力を紹介しました。

展覧会初日には、細見良行館長より、細見コレクションの魅力と、独自のな絵画様式で画壇に新たな潮流を切り開いた若冲についてお話を伺いました。また、ABSアナウンサーと担当学芸員によるギャラリートークや「墨で描こう、若冲に挑戦!」と題したワークショップを開催するなど、来館者に展覧会をより深く楽しんでいただくことができた展覧会となりました。

(担当:保泉・小林)



内覧会では、細見良行館長より作品について解説をしていただきました。(9/13)



講演会「細見コレクションと若冲」(9/14)



ABSアナウンサーと当館学芸員によるギャラリートーク(9/22, 10/20)



ワークショップ「墨で描こう、若冲に挑戦!」(9/14)

2019コレクション展 第3期

能代・山本の画家たち

2019. 10/9(水) - 2020. 1/13(月)

本展覧会では、当館に収蔵されている能代・山本地域出身の画家たちの力作31点を一同に公開しました。秋田県北西部の能代山本地域は、東に出羽丘陵、西に日本海、北には世界遺産で知られる白神山地に囲まれています。そのような豊かな自然や、そこに生きる人々を描いた力作に、ご来場された多くのお客様からは感動の声が上がっていました。期間中は、担当学芸主事によるギャラリートークを2回開催し、たくさんの方々にご参加をいただきました。これからも県内の画家と作品にフォーカスしたコレクション展を企画し、それぞれの時代を生き抜いた作家たちの作品をたくさんの皆様に見ていただき、心温まる時間を共有していきたいと考えております。(担当:高橋)



担当学芸員によるギャラリートーク(10/27, 12/8)

2019コレクション展 第4期

寺崎廣業展

2020. 1/24(金) - 4/8(水)

寺崎廣業は秋田市に生まれ、明治後期から大正初めにかけて活躍した日本画家です。画家を志した廣業はまず秋田藩の画家、狩野派の小室怡々斎に学び、その後平福穂庵を頼って上京し、模写を通してほぼ独学で技術を習得しました。また挿絵の仕事を通して古今の名画に触れ、諸派の技法を学び、青年期は日本青年絵画協会などで活躍しました。その後、横山大観らと日本美術院の創立に参加、東京美術学校の教授を務めました。また、自ら天籟画塾を主催するなど、明治、大正期の日本画壇の中心として活躍し、1917年(大正6年)には帝室技芸員に任命されました。本展では、中国の古典や風景、美人画や山水画など廣業の堂々たる代表作とともに、廣業にゆかりのある作家の作品と秋田蘭画を展示しました。(担当:鈴木秀一)



担当学芸員によるギャラリートーク(1/26, 2/23)

没後130年

平福穂庵展

2019. 11/16(土) - 2020. 2/2(日)

百穂さんのお父さん、と言われることの多い、平福穂庵。近代日本画壇で活躍した平福百穂の影に隠れ、現在では知名度の低い穂庵ですが、知る人ぞ知る優れた画家として、現在も沢山のファンに愛されています。

本展では穂庵の10代の作品から、40代半ばで逝去する没年までの作品を年代順に展示しました。こうして見ると、時代を経るごとにずいぶん表現が変わっています。角館に生まれた穂庵は、京都、北海道、東京と旅をしながら画技を研鑽。従来の筆法を我が物としたうえで、さらに多様な筆法を混ぜ合わせ対象を迫真的にあらわそうと試みていました。穂庵の作品は、彼の模索の足跡そのものなのだと感じます。

今回の展覧会では90点の作品を展示し、あらためてその作品を楽しんでいただいた機会となりました。

(担当:鈴木京・保泉)

幕末明治を生きた画家、穂庵

展覧会担当学芸員によるギャラリートーク。(1/5)



第1展示室風景



第2展示室風景



第4展示室風景

出前美術館

Artが北秋田市にやってきた

2019. 10/10(土) - 10/14(日)

10月10日から14日までの5日間、北秋田市文化会館を会場に本県ゆかりの作家の作品55点を展示しました。会場では峯田敏郎(山形県出身)の彫刻作品《記念撮影—内陸縦貫鉄道・はじめての旅》が来場者をお出迎え。県北ゆかりの日本画家・福田豊四郎(小坂町出身)の屏風作品《八幡平》や、彫刻家・松田芳雄(大館市出身)《ふくろう》など、県北ゆかりの作家による作品の鑑賞を楽しんでいただきました。(担当:小林)



展覧会場の様子

2019年度 ネットワーク事業

美術館の眼Ⅷ -スケッチから読む作家の思い-

2019. 12/14(土) - 2020. 1/28(日)

開館25周年を迎えた当館が平成26年から30年にかけて新たに収集した美術品の中から、スケッチやエスキース(フランス語で素描、下絵、概要を意味する)とともに鑑賞できる作品をご紹介します。今回は、高橋萬年、針生鎮郎、橘小夢、斎藤寅彦の4人のスケッチや写生帳、エスキースなどと共に、本作、又は本作が掲載された資料などを展示。作家がどのように制作に取り組んだのかを想像しながら作品を楽しんで頂きました。(担当:菅原)



内覧会の様子(12/13)



《雲中富士》横山大観 1915(大正4)年頃



《花明り》高橋清見 1994(平成6)年

企画展 山岳の美・水辺の美

企画展 **山岳の美・水辺の美** 2020.2/6(木) - 4/13(月)

自然界が見せてくれる四季折々の姿は、人々を魅了してやみません。作家たちもまたそれに心を引かれ、思いを作品に表してきました。今回は「山」や「水辺」を描いた日本画・油彩画・彫刻など、55点をご紹介します。どうぞゆっくりお楽しみください。

【主な作家】

白雲、寺崎廣業、横山大観、下村観山、平福百穂、伊藤弥太、酒井三良、小松均、福田豊四郎、河津五郎、荏司福、桜庭藤二郎、小泉淳作、後藤純男、高橋清見、横山津恵、佐藤脩平、峯田敏郎、佐々木良三 他 全28名
※ ギャラリートーク 2月16日

2019年度も セカンドスクールのご利用 ありがとうございました。

幼稚園・保育所

認定こども園こひつし

男鹿市

男鹿北中学校

由利本荘市

西目小学校

大仙市

東大曲小学校
花館小学校
内小友小学校
大川西根小学校
神岡小学校
清水小学校
豊岡小学校
中仙小学校
太田東小学校
太田北小学校
太田南小学校
南外小学校
高梨小学校
横堀小学校
大曲中学校

のべ98団体、2,904人
(2/21現在)

仙北市

角館小学校
中川小学校
白岩小学校
西明寺小学校
松木内小学校

仙北郡

六郷小学校
仙南小学校

横手市

横手南小学校
朝倉小学校
旭小学校
横手北小学校
増田小学校
浅舞小学校
雄物川小学校
大森小学校
十文字第一小学校
十文字第二小学校
植田小学校
睦合小学校
山内小学校
大雄小学校
横手北中学校
横手南中学校
増田中学校
横手明峰中学校

湯沢市

湯沢東小学校
湯沢西小学校
三関小学校
山田小学校
稲庭小学校
三梨小学校
川連小学校
駒形小学校
雄勝小学校

雄勝郡

西馬首内小学校
三輪小学校
羽後明成小学校
高瀬小学校
東成瀬小学校

特別支援学校

ゆり支援学校
横手支援学校

高等学校

増田高等学校
横手高等学校
横手城南高等学校
湯沢翔北高等学校
宮城野高校(仙台市)



特別展「若冲と京の美術」(9/14~11/10)鑑賞の様子

展覧会(2020年度上半期)

企画・特別展

- 企画展 中村征夫写真展 軌跡-人・地球・出会い- 4/18-7/5
- 特別展 ミュシャ展 -アールヌーヴォーの華- 7/11-9/13

2020コレクション展

- 第1期 ファッション・アワード2020 「装い」の表現- 4/11-7/12
- 第2期 19世紀末!! -ミュシャの時代の作家たち-(仮) 7/15-10/11

館外展示など

- ・出前美術展 会場:能代エナジウムパーク 7/7-7/20

つくる・しる・たのしむ(2020年度上半期)

美術館教室 (中学生以上一般)

- ・色鉛筆アートの世界 ※2日間で各日募集 5/9,10
講師:野崎文隆さん(フロンティングディレクター)

- ・写真教室 6/7
講師:草薙 裕さん(秋田公立美術大学助手)

みんなの教室 (小学生以上一般)※低学年児童の参加は要保護者同伴

- ・出発進行!木の列車 講師:当館職員 7/26

きっすーアート (未就学児:4~6歳)

- ・びじゅつかんでローラー遊び2 講師:当館職員 8/2

秋田県立近代美術館 Akita Museum of Modern Art



開館時間 9:30 - 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 12/29 ~ 31、1月中旬の10日間

アクセス ●お車で 秋田自動車道・横手インターより3分
●バスで JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で15分

013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46(秋田ふるさと村内)
TEL 0182-33-8855 / FAX 0182-33-8858
E-mail akitamma@rnac.ne.jp / Twitter @akitamma
ホームページは「秋田県立近代美術館」で検索!